

拡大月間終盤むかえ 目標達成 全都ガンバリ

板橋・大谷口 1日10軒を目標 訪問時間工夫し効率的に

【板橋・書記・武田栄一通信員】大谷口分会の拡大行動。組合員訪問行動は、夕方の6時に分会センターに集合して車を出して訪問をしています。1日に10軒を目標として



右から大谷口分会の有馬さんと吉田さんが工藤さんの奥さんに訪問グッズを渡す

訪ねています。組合の「メリット袋」と「元気の出るたまご」を渡し、支部・分会の催し物のお誘いなどで話しかけます。以前は分会センターで本日

の行動・訪問先を決めてから、自転車で動き出しています。午後7時30分を過ぎてからの行動ですと、自転車で坂を登り下りしながら3軒くらいがやっとでした。効率も悪く、遅い時間になると訪問先で怒られることも度々でしたが、数年前に分会役員から午後6時から車も出して訪問しようという提案があり、今に続いています。

井寺・3 小国分 達成一番乗り イベントで楽しく

【小金井国分寺・書記・坪野幹通信員】国分寺第3分会は分会目標を早々と達成し、支部全体の目標達成に貢献するため引き続き奮闘中です。

【清瀬久留米・書記・本島厚司通信員】10月3日、三葉分会の役員4人が、支部会館に集合しました。この行動は11月の分会バスハイクへのお誘いと、資料請求のあった対象者の訪問です。

組合員訪問と対象者訪問の2チームに分かれ、それぞれに書記が同行していき出発。組合員訪問チームは電気工事業を営む分会内事業所を訪問。事業主夫妻が快く対応してくれました。バスハイクのお誘いにはご夫妻で参加して

一方の対象者訪問チームも本人との対話に成功。左官業を営む30代の一人親方で、独立から6年が経過し、今後法人設立なども検討する中で、東京土建に資料請求をされたとのこと。「毎月の寄り合いへの参加が不安ですが、土建国保など魅力的なので、加入を前向きに検討します」との返事をもらいました。行動後は各チームから報告を行ない、次回の予定を確認して終了しました。

中間決起でBBQ 女性の会に2人加入

台東



11家族58人が楽しみました

方もナイスだと思えます。組織を強く大きくするために訪問行動し、拡大目標達成をめざし、奮闘しています。

統一行動日には、若手・後継者世代の組合員を最優先に、分会レクのマスコット&パーベキューや支部ポウリング大会のチラシを持って訪問しています。「楽しいイベントへの参加が組合活動参加への第一歩」と旺盛な訪問行動に取り組んでいます。9月23日の日曜行動のあとも、組合事務所の駐車場までパーベキューを開催し7家族・11人が参加。分会目標の上乗せに向けて今日も元気に組合員訪問に出発

【台東・書記・吉田啓一通信員】台東支部は10月7日、としまえんで中間決起BBQを開催しました。絶好の秋晴れとなり、開園前の10時には全員が到着。チケットが手渡されると、目当ての乗り物へと向かいました。乗り物に満喫後、12時半からBBQタイム。冒頭、寺山副委員長から秋の組織拡大のお願いと、今日一日を皆で楽しみましょうと挨拶で始まりました。BBQでお腹が満たされた

あと、おまかせのピンゴタイム。数字が次々に読み上げられ、ピンゴカードの穴がふえ、リーチとなった親子からは歓声があがり、参加者全員に景品がいきました。ピンゴ終了後、女性の会の杉本会長が女性の会の活動内容と会員拡大を話し、2人の加入に結び付けました。参加者は事業所の方が多く、今年4月加入の方もいました。参加は11家族58人と少なめですが、継続しながら、参加者もふやしていきたいです。

LINEで配信 若手従業員もレクに

【文京・書記・永堀瑞樹通信員】文京支部は9月に拡大陣式を兼ねた活動者会議を開催強化対策として、日曜

集団健康診断、各種共済制度、組合行事の情報を簡単に得られるようにLINE@の配信とホームページをリニューアルし、より見やすくなりました。第1分会では、仲間とのつながりをひろげる取り組みとして、LINE@とホームページを話題に仲間の近況を聞き出し、組合未加入対象者の発掘に力を入れています。分会内事業所訪問では、小さいお子さんがいる若手従業員も家族で参加できる分会レクリエーションを案内し、事業主だけではなく従業員にも組合を身近に感じてもらえるよう取り組んでいます。現在、分会目標7人に対して2人の到達ではあります。10月10日に分会センターに集まり分会中間決起集会を開催、最後までがんばろうと意思統一しました。

日曜行動も実施 地域特性に合わせ

狛江・狛江団地



青年部員(左2人)が狛江団地分会のセンターを訪問

【狛江・書記・牧岡善隆記】狛江支部では、10月2日、3日の統一行動では、夜間なので、訪問先を事前にしぼり、かねてから対象者と認識している職人さんのお宅に行きま

した。

とりわけ、狛江団地分会では、テリトリが都営団地なので、事業所が少なく、既存の組合員さんからのわずかな情報を掘り出して皆で訪問し

詰将棋の解答

▲4一角成□3三五▲4三金
△同玉▲4二桂成□5三五▲5二馬まで7手詰。

清瀬久留米
・三葉

法人設立で対話 組合員にはレク案内



三葉分会の坂内さん(左)、宮下さん(右)が大久保さん夫妻にバスハイクを案内

【清瀬久留米・書記・本島厚司通信員】10月3日、三葉分会の役員4人が、支部会館に集合しました。この行動は11月の分会バスハイクへのお誘いと、資料請求のあった対象者の訪問です。

一方の対象者訪問チームも本人との対話に成功。左官業を営む30代の一人親方で、独立から6年が経過し、今後法人設立なども検討する中で、東京土建に資料請求をされたとのこと。「毎月の寄り合いへの参加が不安ですが、土建国保など魅力的なので、加入を前向きに検討します」との返事をもらいました。行動後は各チームから報告を行ない、次回の予定を確認して終了しました。